

コンピュータチェック事例コード

48SJ400378201

コンピュータチェック内容

外用薬が外用薬以外の剤形で算定された場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

外用薬（坐薬や軟膏など）を屯服及び内服で処方することはできないとされています。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	和歌山、沖縄、石川、大阪、京都、岩手、鹿児島、千葉	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	石川、和歌山、大阪、沖縄、鹿児島、千葉、岩手、京都	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	京都、大阪	〃

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・該当薬剤は外用としての用法のほか、内服としての用法もあり、用法どおりの処方であることから、妥当と判断した事例

■コンピュータチェック根拠と異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）
⇒上司から教育

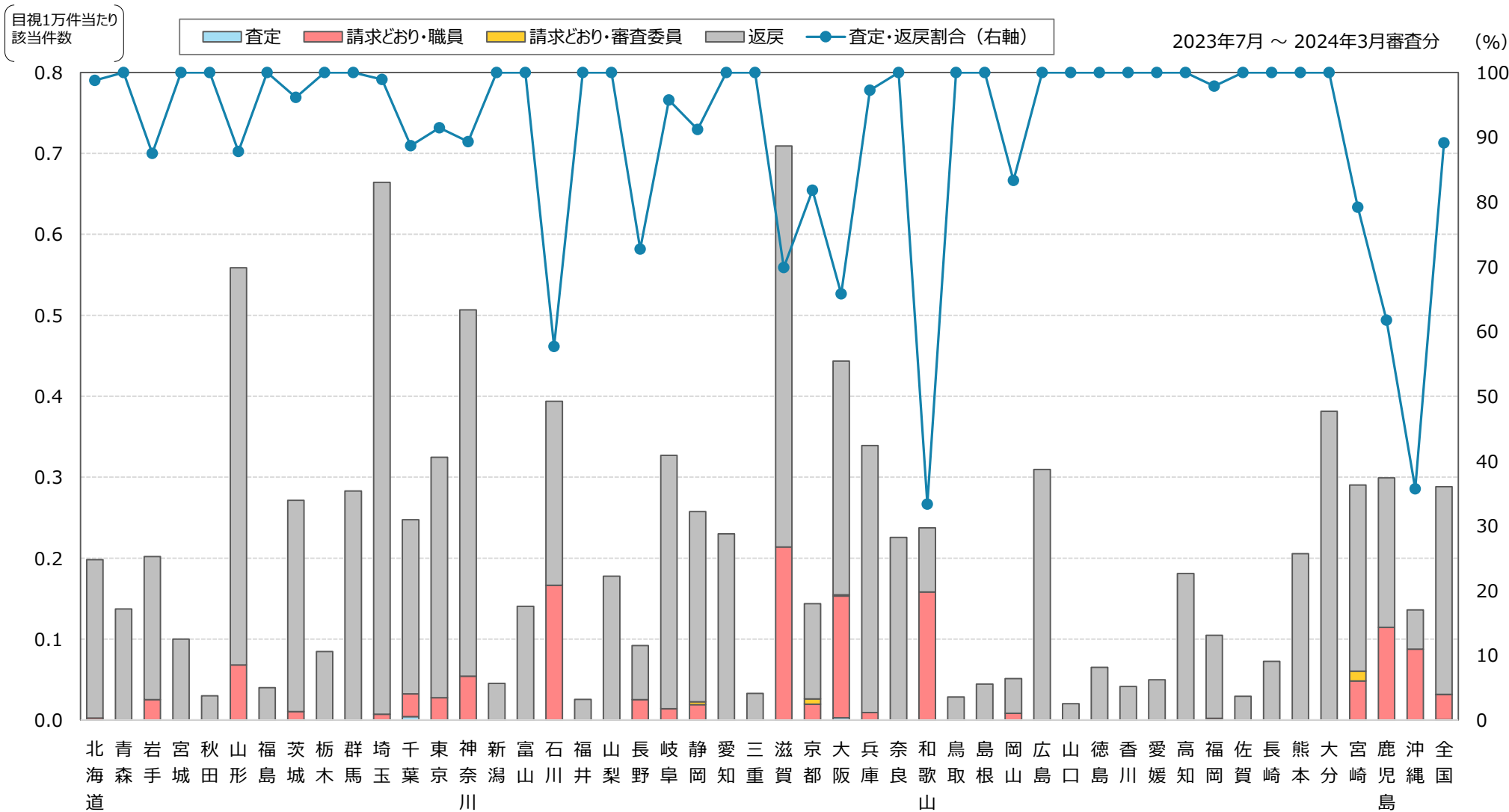
③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒審査委員長から連絡・再周知

該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,786件のうち、**コンピュータチェック根拠と異なる審査は130件（4.67%）**
 検証対象13都道府県のうち、**フォローアップ対象は8都道府県**

都道府県		検証結果										
		該当件数	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
			計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻						
						査定	返戻	査定 返戻 計	詳記等 から適正	異なる審査 合計	異なる審査 の割合	職員
25	滋賀	73	73	100.00%	0	51	51	22	0	0.00%	0	0
26	京都	22	18	81.82%	0	18	18	0	4	18.18%	3	1
27	大阪	307	239	77.85%	2	200	202	37	68	22.15%	67	1
28	兵庫	145										
29	奈良	19										
30	和歌山	12	4	33.33%	0	4	4	0	8	66.67%	8	0
31	鳥取	1										
32	島根	2										
33	岡山	6										
34	広島	69										
35	山口	2										
36	徳島	3										
37	香川	3										
38	愛媛	4										
39	高知	7										
40	福岡	47										
41	佐賀	2										
42	長崎	7										
43	熊本	26										
44	大分	31										
45	宮崎	24	24	100.00%	0	19	19	5	0	0.00%	0	0
46	鹿児島	34	30	88.24%	0	21	21	9	4	11.76%	4	0
47	沖縄	14	5	35.71%	0	5	5	0	9	64.29%	9	0
全国		2,786							130	4.67%	128	2

Change, Challenge, Chance  社会保険診療報酬支払基金
Health Insurance Claims Review & Reimbursement Services Fund



【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数